概要

以下の手順ではスキャンステーションの基本操作について説明します。*基本操作*ではスキャンステーションのデフォルト設定が使用されています。USB メモリの詳細な情報や手順については、*コダック*スキャンステーション 500 の取扱説明書をご覧ください。

まずは、スキャンステーションの電源がオンで出力トレイパネルが下がっていることを確認してください。

1. 必要に応じて入力トレイと出力トレイの調節をしてください。
2. 書類はスキャンする面を下に向け、上部を下にして入力トレイに置きます。

3. タッチスクリーンで、スキャンした原稿を送信する保存先を選択します。複数の E メールアドレス、プリンタ、ネットワークフォルダなどを同時に選択できます。
4. スキャン設定を変更する場合は、(*[スキャン方法]*、*[ファイルタイプ]*、など) **[設定]** を選択して目的の変更を行います。
5. **[実行]** ボタンを押します。
6. 設定を確認または変更する場合は、処理レビュー画面の **[出力]** ボタンを選択すると [設定レビュー] 画面が表示されます。そうでない場合は、処理レビュー画面の **[スキャン]** を選択します。
7. スキャンステーション設定によってはいくつかのオプションが表示されます（E メールの題名のカスタマイズ、PDF 保護パスワード、添付の音声注釈の追加、など）。目的に沿ってこれらのオプションを選択します。
8. 宛先リストを再確認して、**[スキャン]** を選択するか **[実行]** ボタンを押します。

設定のカスタマイズ

デフォルトのスキャン設定を変更する場合は、宛先画面の **[設定]** を選択します。変更された設定は、そのスキャンセッションにのみ有効です。

以下はスキャン設定についての簡単な説明です。設定手順の詳細については『管理者ガイド』を参照してください。

アイコン	説明
Settings	**設定**：設定や宛先画面または終了を切り替えます。
	設定のショートカット:スキャンをより簡単に、より素早く行うために設定ショートカットが 6 つ提供されています。設定のショートカットは次の通りです。**[デフォルトの設定]**、**[白黒]**、**[白黒（OCR 品質）]**、**[カラー]**、**[カラー（OCR 品質）]**、および **[カラー写真]**。
	ファイル名の設定：スキャンした原稿を保存する [フォルダ] を指定できます。保存先はネットワークフォルダか FTP、USB メモリです。すべてのスキャンイメージに適用する [ファイル名の固定文字] も定義できます。スキャンされたイメージは通常、この固定文字を付けて名前が付けられます。また必要に応じて日付と時刻が固定文字に付加されます。
	スキャン方法：使用可能なオプションは**白黒、グレースケール、**または**カラーです**。

アイコン	説明
	ファイルタイプ：使用可能なファイルタイプ： • **PDF - 検索可能（画像 + テキスト）**と **PDF - 画像のみ** — テキストと画像データ、または画像データのみを含む 1 つまたは複数の原稿を作成します。 • **JPEG** — このオプションは、*[スキャン方法]* で **[カラー]** または **[グレースケール]** を選択した場合に使用できます。[JPEG] では、表と裏のページについて複数のファイルを作成します。[JPEG] を選択すると、品質として **[ドラフト]**、**[標準]**、**[高]**、**[最高]** または **[高品質]** を選択できます。 • **TIFF - マルチページ** — スキャンされたすべてのページを 1 つの TIFF ファイルに作成します。**[圧縮なし]**、**[JPEG]**、**[Group 4]** のいずれかの圧縮方法を選択できます。 • **TIFF - シングルページ** — 両面スキャンされたページの片面を 1 ファイルとして、複数のファイルを作成します。**[圧縮なし]**、**[JPEG]**、**[Group 4]** のいずれかの圧縮方法を選択できます。
	書類の入力方法：書類の片面スキャンまたは両面スキャンを指定します。
	ドキュメントタイプ：スキャンされる書類がテキストか、写真か、テキストと絵との混合かを選択します。
	解像度：利用可能な解像度は 75、100、150、200、240、300、400、600 dpi です。解像度が高ければ高いほど画像がシャープになります。サーチャブル PDF ファイルの作成には、300 dpi が最適です。
	白黒調整：白黒出力の場合のみ。**[標準]** または **[最高]** が選択可能です。**[標準]** ではしきい値とコントラスト設定、**[最高]** ではコントラスト設定が選択可能です。
	印刷部数：印刷する部数（1 ～ 99）を選択します。

アイコン	説明
	[詳細] ー 以下のオプションが含まれます。 • **白紙イメージ検知** ー 空白のページ（書類の空白の裏面など）を検知して、白紙ページを破棄するような場合に使用します。 • **クロッピング** ー 以下のいずれかを選択します。 - **自動**：イメージ枠を自動的に検出し、必要に応じてまっすぐに修正します。 - **自動 ー 高画質**:イメージ枠を自動的に検出し、必要に応じてまっすぐに修正し、任意のイメージの端に残っている黒枠を消去します。この場合、原稿の端のイメージデータが一部失われる可能性があります。 • **[重送の超音波検出]** ― フィーダに重なって給紙される原稿を検出して、原稿のスキャンを支援します。重送はホッチキスで綴じられた原稿、原稿への粘着物、または静電気を帯びている原稿が原因で生じます。スキャンステーションで重送した原稿を検出したい場合は、このオプションをオンにします。 注：このオプションが**オン**で原稿の重送が検出された場合、スキャンステーションは音で通知します。スキャンされたイメージを確認します。必要に応じてジョブを再スキャンしてます。 • **自動回転を有効にする** ― 有効にすると、スキャンステーションは各原稿の方向を分析して、イメージを適正な方向に回転します。 • **[ページ順序を反転]** ― 有効にするとスキャンされた順序に対してスキャン イの順序が反転されます。 • カラー調整 ― **赤色**、**緑色**、**青色**の強弱を調整できます。

スキャンした書類を送信

スキャン イメージの宛先に関係なく、手順は同じです。

1. 目的の宛先アイコンにタッチします。

	タスク：スキャン設定と保存先をまとめた、使用可能なタスクのリストを表示します。
	E メール：使用可能な E メールアドレスのリストが表示されます。また、タッチスクリーンかオプションのキーボードアクセサリを使用して E メールアドレスを入力することもできます。
	[ネットワークフォルダ]：使用できるネットワーク フォルダを表示します。
	FTP: 使用できる FTP アドレスのリストを表示します。
	プリンタ：スキャンしたイメージを送信するプリンタを選択します。
	FAX: FAX の送信先のリストを表示します。
	[マイ USB メモリ]：USB メモリを挿入した場合、このアイコンをタッチすると、出力保存先として USB メモリを使用できます。
	SharePoint: SharePoint 設定をセットアップできます。
	Evernote: Evernote 設定をセットアップできます。

2. 必要に応じて、**[設定]** を選択してスキャン設定を変更してください。
3. スキャンしたい書類を入力トレイにセットします。
4. **実行** ボタンを押します。

コダック株式会社
東京都千代田区神田駿河台 2-9 KDX
御茶ノ水ビル
A-61634_ja / 部品番号 5K0636 2011 年 10 月
© Eastman Kodak Company, 2011
TM: Kodak

コダックスキャンステーション 500 の使用方法

ユーザ リファレンスガイド

コダック サービス & サポート

www.kodak.com/go/disupport

1.800.822.1414
(日本国内のお客様はフリーダイアル 0120-085-580 までお問合せください)

お問い合わせの際は、以下の情報をご用意ください。
- 問題の説明
- スキャンステーションのシリアル番号